

学校説明・見学会（予約不要）

※実施の延期・中止については、必ず本校HPで確認して下さい。

6.7^日 7.5^日 8.30^日 11.15^日 12.13^日 1.10^日

内容 10:00～12:00 学校説明会〈吹奏楽部演奏／制服紹介／学校説明／入試説明／体験授業／プレテスト（1/10）など〉
12:00～15:00 校内見学会

※入試相談コーナーを開設しています。 ※校内の食堂を利用することができます。

イベント情報

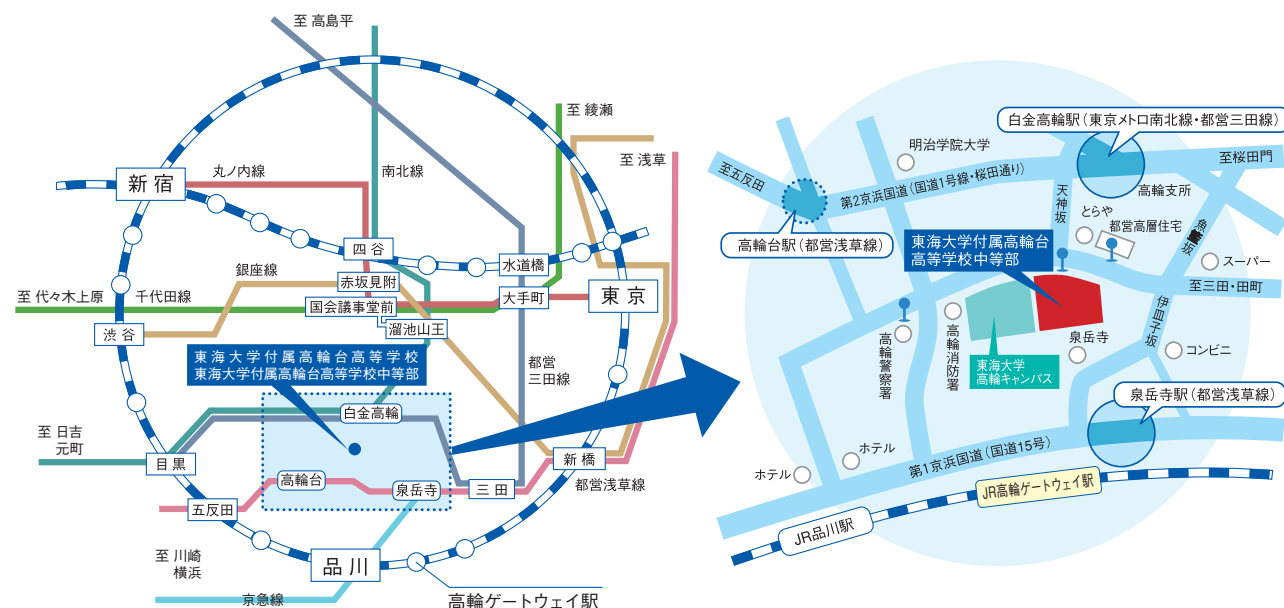
◎中等部体育祭 6/26(金) さいたま新都心の本校総合グラウンドにて開催 総合グラウンド：埼玉県さいたま市浦和区大原5丁目4番
※雨天時は本校アリーナ

◎建学祭〈高等学校・中等部 同時開催〉10/10(土)・11(日)

- 学校見学は、月曜日から土曜日まで随時受け付けていますので、事前にお電話でお問い合わせください。(TEL 03-3448-4011)
- 日・祝日、一斉休暇中[8/9(日)～8/16(日)]、年末・年始[12/29(火)～1/6(水)]は学校見学はできません。
- 部活動の見学は、事前に学校へお電話をいただき、顧問と時間調整のうえお越しください。

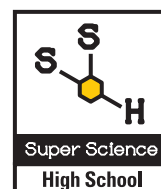
ACCESS MAP

- 東京メトロ南北線・都営三田線「白金高輪駅」下車。1番出口より徒歩6分
 - 都営浅草線「泉岳寺駅」下車。A3出口より徒歩7分
 - JR山手線「目黒駅」より都営バス大井競馬場行「高輪警察署前」下車。徒歩5分
 - JR山手線「品川駅」より都営バス目黒駅行「高輪警察署前」下車。徒歩5分
 - JR山手線「品川駅」・都営浅草線「三田駅」より
みなとコミュニティバス「ちいばす」、「高輪二丁目」下車。徒歩30秒。
 - 「JR高輪ゲートウェイ駅」下車。第1京浜出口より徒歩9分
- ※駐車場がありませんので、電車・バスなどでお越しください。



中 東海大学附属高輪台高等学校中等部

〒108-8587 東京都港区高輪2-2-16 TEL.03-3448-4011 FAX.03-3448-4020
E-mail takanawadai-info@tokai.ac.jp URL <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp>



東海大学附属高輪台高等学校
は2004年から文部科学省より
スーパーサイエンスハイスクール
(SSH)に指定されています。

2021
学校案内

東海大学附属高輪台高等学校中等部

Tokai University Takanawadai Junior High School



生徒一人ひとりの夢を じっくり育む中等部・高校・大学 10年間の一貫教育



あゆみ - HISTORY -

- 1944年 4月 本校開校
財団法人電気通信工業学校(1937年10月設立)に電気通信工業学校、財団法人国防理工学園(1942年12月設立)に電波工業学校の二つの旧制甲種工業学校を開校
- 11月 財団法人電気通信工業学校が財団法人国防理工学園に合併し、1945年8月東海工業学校に改称
- 1947年 4月 戦後の教育制度の改革により、東海高等学校(1948年4月改称)とその付属の東海中学校(1947年4月開校)へ移行
- 1948年 4月 東海高等学校に改称
- 1952年 4月 東海電波高等学校に改称
- 1954年 3月 東海中学校廃止
- 1965年 4月 東海電波高等学校は学校法人東海大学より分離し、学校法人東海高輪学園として教育活動を続ける
- 1968年 4月 東海大学高輪台高等学校に改称
- 1990年 4月 東海大学付属高輪台高等学校に校名変更
- 6月 学校法人東海大学に学校法人東海高輪学園合併
- 1998年10月 地上6階、地下3階の最新設備を備えた校舎落成
- 2002年 9月 さいたま新都心に「総合グラウンド」開設
- 2007年 4月 東海大学付属高輪台高等学校中等部開校
- 4月 アクティブボード(電子黒板)を中等部2教室、化学、生物実験室に設置
- 2008年 3月 全普通教室、実験室、会議室等にアクティブボード設置
- 2010年 8月 陸上競技部 全国大会出場
- 2011年10月 吹奏楽部第11回東日本学校吹奏楽大会金賞
- 2012年 3月 総合グラウンドに人工芝グラウンド完成
- 2013年 8月 柔道部 関東大会出場
- 10月 吹奏楽部 第13回東日本学校吹奏楽大会 銀賞
- 2015年 5月 タブレットPCを600台設置
- 2019年 4月 BYODによる一人一台タブレットPC環境での授業開始

建学の精神 - FOUNDING SPIRIT -

創立者松前重義は、青年時代に「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、内村鑑三の研究会を訪ね、その思想に深く感銘を受けるようになりました。特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、生涯を教育に捧げようと決意して「望星学塾」を開設しました。ここに東海大学の学園の原点があります。

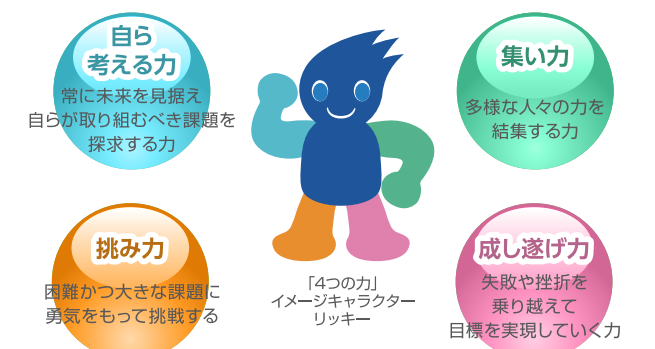
創立者松前はこの「望星学塾」に次の四つの言葉を掲げました。

若き日に汝の思想を培え
若き日に汝の体軀を養え
若き日に汝の智能を磨け
若き日に汝の希望を星につなげ

ここでは、身体を鍛え、知能を磨くとともに、人間、社会、自然、歴史、世界等に対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。

本学園はこのような創立者の精神を受け継ぎ、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性をもった人材を育てることにより、「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、歩み続けていきます。

社会的実践力を養うために 東海大学が育成する「4つの力」



豊かな人間性と 社会に対する 使命感を 育みます



教育方針

- 人を愛し、人に愛される、心豊かで^{めいろうかつたつ}明朗闊達な人材を育成する。
- 学習意欲を高め、基礎学力の充実を^{ほか}図るとともに、広く教養を求める態度を養う。
- 部活動への積極的な参加により、心身ともに健全な人格を^{つちか}培う。
- 積極的な学校生活体験を^{もと}基に、自主自律の精神を養う。



少人数制による充実した英語教育と、 特徴ある理数科教育を展開します。

本校の英語教育は、7名のネイティブを含む29名の優秀な教員が、中等部・高校の授業を担当。クラスを2つに分け、それぞれのグループ(約20名)をネイティブ・日本人英語教員2名で担当する少人数制の英会話の授業があります。国際性豊かな教育を展開し、中等部卒業までにGTECのスコア向上をめざしています。同時に、文部科学省からSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受けている併設高校との連携により、最先端の科学技術にふれながら、特色ある理数科教育を行います。また、英語だけでなく、他の教科もTT授業(チームティーチング)を取り入れています。

3つの 教育目標

中等部・高等学校・大学 10年間の一貫教育により、 大きな夢をかなえます。

中等部・高校・大学の10年間の一貫教育を通して、「現代文明論」を中心とする授業と、ホームルーム活動で培った正しいものの見方、考え方のもとに、部活動やいろいろな学校行事の中で心身を鍛えます。また、「なぜ?」から始まる自発的な、生徒主体・生徒参加型の授業を学び、大きな夢を持ち、目標を高く掲げ希望を星につなげられるような教育を実践します。

スポーツ、文化、芸術などの 部活動を通して、 人間形成をめざします。

本校の教育方針を実践できた生徒は、原則全員が東海大学付属高輪台高等学校に進学できるため、高校受験のための特別な準備をする必要はありません。3年間、部活動や趣味に打ち込みながら、充実した中等部生活を送ることができます。

Message

価値ある中・高一貫教育を実践

東海大学付属高輪台高等学校中等部は2007年4月、高校との6年間の一貫教育を実現するために開設されました。子供同士の関わりが少ないと言われる現在、教室配置や高校生との合同学校行事などを通して、相互に姉妹・兄弟関係を築き、明るく充実した学校生活を実現しています。

本校では、すべての教員が学習指導だけでなく、中高の部活動指導や学校行事に参加することで、真の一貫教育を実践しています。また、『いつでも』『どこでも』『どの教員にでも』わからないことを質問できるような体制を整えていることも特長です。

また受験勉強ではなく、実験や実習を大切に、しっかりとした学力の上に、論理

的に物事を考える力や表現する力をつける、「生徒参加型・問題発見解決型」の授業、電子黒板やBYODによる一人1台のタブレットPCなどのICTを活用したアクティブラーニングを展開しています。常に生徒の目線に立った魅力ある授業によって、生徒一人ひとりに確かな学力を身につかせます。また、中等部の3年間で授業と行事をコラボすることで、英語の4技能を向上させることも本校の大きな特徴です。

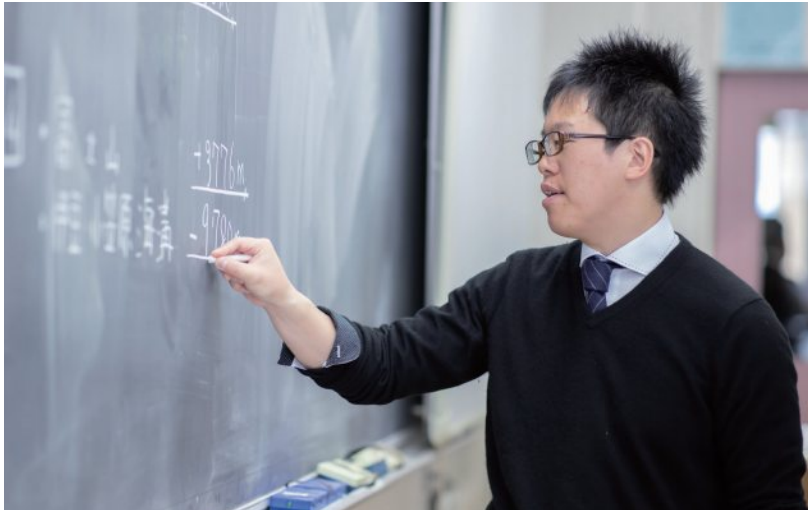
つまり本校は、受験テクニックではなく本当の学力が身につく進学校です。原則として全員が付属高輪台高校、そして東海大学への進学をめざしながら、多種多様な選択肢の中から進路を選択し、生徒各自の夢と希望を実現できるよう指導しています。

本校での中等部・高校を通した6年間は、他の中学・高校で学ぶ2つの3年間よりも十分価値あるものです。さらに、本校中等部・高校・大学の10年間一貫教育での、知育に偏らない豊かな人間性と創造性を育む「全人教育」によって、充実感のある素晴らしい人生の基礎がつけられることを確信しています。



校長
片桐 知己治

「生きる力」を
身につけるための
確かな指導と
環境



熱意ある教員による、質の高い授業を展開

授業評価・授業改革の実施

本校では質の高い教育をめざし、つねに教育^{かいかく}改革を進めています。まず教員が自ら意識改革を行い、学力に重要な基礎的な知識・技能を徹底して身につけさせます。また、生徒・保護者・同僚教員による「授業評価アンケート」「ベストティーチャー制」に取り組んでいます^{やしな}が、このシステムをさらに充実させ、自ら考え判断・表現する力、学習に取り組む意欲を養える授業を展開していきます。



スーパーサイエンスハイスクールである高校との連携

理数科教育と英語教育の充実

本校の併設高校は、文部科学省からSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受けており、研究者・大学教授^{じん}陣による講座を開講するなど独自の研究開発に取り組んでいます。中等部でも高校^{れんけい}との連携により、最先端の科学技術にふれる理数科教育を実施。また英語教育では、ネイティブを含む教員陣の指導に加え、Tokyo Sightseeing TourやEnglish Summer Camp、オーストラリア海外英語研修旅行などの英語研修を全学年で実施。英語を体験として学ぶ機会を多く設けています。



わかりやすく、生徒が積極的に取り組む授業を目指して

アクティブボードとタブレットPCの活用

各教室にアクティブボード(電子黒板)とプロジェクターを設置。パソコン画面を投影^{とうえい}しながら教員・生徒は専用のペンを用いて、さまざまなアプリケーションを使いながら授業を進めています。インターネットに接続して動画や画像を見たり、生徒が使用するワークシートの問題を解いたり、教員と生徒が資料を共有しながらスピーディーで効率的な授業を目指しています。また2015年度より、タブレットPCをクラス全員が同時に利用できるように導入。教員によるプレゼンテーションだけでなく、生徒から発信された情報を授業に取り入れ、生徒が主体的・協働的に学ぶアクティブラーニングでさらにわかりやすく、記憶に残る授業を展開しています。さらに、2019年度からはBYODによる一人一台のPCを活用して、ICT教育を推進しています。2020年3月からの新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休学期間中には全教科において授業をWeb配信しています。



Point

教育課程表

数値は週の授業時数													
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	技術 家庭	外国語	道徳	総合 学習	特別 活動	合計
第1学年	5 (175)	4 (140)	5 (175)	4 (140)	1.5 (52.5)	1.5 (52.5)	3 (126)	2 (70)	6 (210)	1 (35)	(70)	1 (35)	34 (1281)
第2学年	5 (175)	4 (140)	5 (175)	5 (175)	1 (35)	1 (35)	3 (126)	2 (70)	6 (210)	1 (35)	(70)	1 (35)	34 (1281)
第3学年	4.5 (157.5)	5 (175)	5.5 (192.5)	5 (175)	1 (35)	1 (35)	3 (126)	1 (35)	6 (210)	1 (35)	(70)	1 (35)	34 (1281)
授業総時数	14.5 (507.5)	13 (455)	15.5 (542.5)	14 (490)	3.5 (122.5)	3.5 (122.5)	9 (378)	5 (175)	18 (630)	3 (105)	(210)	3 (105)	102 (3843)

()は年間の時間数。教育課程は変更になる場合があります。

授業とイベントの 両輪体制で 体験的に学ぶ 充実した 英語教育



最先端の教材で効率的な学習を

話・聞・読・書を盛り込んだ授業

初めて勉強する英語だからこそ「楽しく」「効果的に」学べる教材を準備しています。視聴覚教材『アクティブボード・プロジェクター・タブレットPC』を使い、英単語を写真や絵を交えて学習。また、教科書に関連する事柄(景色・文化・人物)や英文を、デジタル教科書を用いて視覚的に分かりやすく紹介することで、より深い理解をめざします。学習した内容や覚えた英単語・文法を、教員や生徒同士で活発に使用する機会を設け、さらに授業に即した教材を使って英語コミュニケーション力のさらなる定着を図ります。

複数の教員が指導するチームティーチング

2名の教員による相乗効果

英語の授業は、毎時間日本人教員2名によるチームティーチングで、4技能(話す・聞く・読む・書く)をバランス良く磨きます。また週1回、1クラスが半分ずつに分かれ、それぞれのクラスにネイティブ1名と日本人1名、合わせて2名の教員が「話す力・聞く力」を重視した授業を展開し、高いコミュニケーション能力の習得をめざします。本校の授業は日本人教員の授業とネイティブの授業とが密接な関係を持ち、「ネイティブ教員と話せば良い」という授業でなく、英語力習得のために工夫された授業を用意しています。

学んだ英語を実践する場を用意

“英語を話す度胸”を身につける

英語を実際に使用することを目的に、各学年で研修プログラムを実施します。

- 1年生『Tokyo Sightseeing Tour』/ネイティブ教員に東京の名所や日本文化を英語で紹介。英語による自己紹介にも挑戦します。
- 2年生『English Summer Camp』/朝起きてから夜寝るまで、ネイティブ教員と3日間を過ごします。ゲーム、劇、実験などを英語で体験します。
- 3年生『海外英語研修旅行』(オーストラリア)/8泊10日のホームステイを体験します。現地校での授業や交流会を通して英語が通じる喜びを実感すると同時に、英語学習に対するさらなるモチベーションの向上を図ります。
- 週に1回放課後にオンライン英会話を実施して、英語でコミュニケーションをとる力を養います。(希望制・有料)



英語研修

1年生

Tokyo Sightseeing Tour(都内英語バスツアー)

日帰りです都内の名所を訪れるバスツアー。“すべて英語によるガイド”の東京観光という、ユニークな体験をします。耳で英語に慣れることが目的です。普段見なれた観光名所も、英語で紹介することで新しい魅力を発見できます。



2年生

English Summer Camp

2泊3日の日程で、国内英語宿泊研修を行います。ネイティブ教員による、工夫されたプログラムを実施。国内にいなから、海外生活を疑似体験し、英語に対する興味・関心を高め、3年で行われる海外ホームステイに備えます。



3年生

海外英語研修旅行(オーストラリア)

3年間の英語教育の集大成とも言える海外での8泊10日の研修旅行は、現地学校での英語授業、授業体験を行い、ホームステイで生きた英語を学びます。生徒一人ひとりの国際性・自立心を育成し、英語能力の向上がはっきりと感じられるプログラムとなっています。





Japanese 国語

基礎学力から発想力、教養までを学び、
生きる力と心を育む。

「千早振る……」。穏やかな読みの一瞬後、バババツと鋭く伸ばした手とほぼ同時に湧き上がる「はいっ!」という達成感の声。毎年1月には国語の授業の一環として百人一首大会を開催しています。他にも、古典文学をはじめ、詩歌、説明文に小説、さまざまな表現に触れ、その知性を発揮する場を設けて、インプットされた知性をアクティブにアウトプットし、よりよい学習を修めています。また、中等部在学中に全員が漢字検定3級合格を目指し、日々知性を高めながら、行事ごとに文章を練ることで、知性と感性を育む授業を展開していきます。



生徒のコメント

- グループ発表を通して、みんなと意見交換するのがおもしろい。
- タブレットで配信される教材が色々工夫されていて、わかりやすい。



Mathematics 数学

生徒参加型の授業で、
わかる喜びを共有する。

数学科では、次の2つの重点をおいた授業を展開しています。1つ目は生徒参加型の授業。ただじっと静かに先生の話の聞き、黒板を写すだけの授業はここにはありません。「なぜだろう?どうしてかな?」という積極的な質問、発言は大歓迎です。みんなでとことん疑問をぶつけ合い、わかる喜び、解ける喜びを全員で共有します。2つ目は、TT(チームティーチング)の実施。基礎的な知識の習得と技能の習熟を図りながら生徒の理解度にあわせた進度できめ細やかな指導を行っています。高校・大学進学後にも必要な数学の基礎固めます。



生徒のコメント

- 算数から数学に変わったけれど、とってもわかりやすい。
- 難しいけれど、問題が解けるととてもうれしい。

Social Studies 社会

ひとつのモノを手がかりに、
世界につながる授業を展開する。

社会科では、教科書を読むだけでは分らない、世界各国の名産品や、遠い昔の祖先たちが使っていた道具、なじみはなくても世の中には欠かせない書類など、さまざまなモノを授業に取り入れることで、五感をフルに刺激する授業を展開します。ICTを活用し、授業で得た知識を深く理解しあい、ワクワクを広げていくことを目標としています。さらに地理では自分だけの世界旅行のプラン作成、歴史では実際の事件をドラマで再現、公民では裁判員の立場で判決を考えたり、株式会社の立ち上げをゲーム形式で行うなど、ただ知識を暗記するのではなく、生活や社会の中でどう役立てるかを生徒自らが考えていく授業を実践します。



生徒のコメント

- いろんな資料を見せてくれるので、授業がとても楽しみです。
- 社会科は「暗記科目」ではなく、「理解する科目」だとわかりました。



English 英語

英語の基盤を身につけ、
使うことで『自信』を養う。

「外国語(英語)」では、文字や文法だけにとらわれない英語の『音』を大切にする授業を実施。TT(チームティーチング)により、英語に必要な4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)をフル活用した授業展開で、基礎からじっくり楽しく学習します。また、週に1回、クラスを2つに分け、1クラス(約20人)をネイティブ・日本人英語科教員の2人で担当。“Mistakes are OK!!”という和やかな雰囲気の中、日頃学習した単語や表現をネイティブの教員に確認することで、基礎知識のさらなる定着と英語を話す『自信』を養います。



生徒のコメント

- ゲームをたくさん取り入れてくれるから、楽しみながら英語がわかるようになる。
- ネイティブの先生との授業が楽しくて、待ち遠しい!





Science

理科

観て、触れて、感じて、考える。科学の不思議・楽しさを体験できる理科教育。

中部部の理科では、「物理」「化学」「生物」「地学」の4分野を3年間で段階的に学習していきます。大切なのは、自然現象を観察し、自分自身で考えを導き出すことです。そのためには、たくさんの実験や実習経験が必要です。たとえば1年生では、鏡やガラスを利用して光の進み方を観察し、光の性質を学びます。3年生では、植物の体細胞が分裂する様子を観察し、細胞分裂のしくみを学習します。そして、実験や実習で得た結果や自分の考えを発表する機会を設けることで、科学的表現力を身につけることができます。さらに、併設高校は文部科学省からSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受けており、最先端の科学技術に触れられるのも特徴です。



生徒のコメント

- アクティブボードを使って、植物の細かいところまで説明してくれてわかりやすい。
- いろいろな実験をたくさんできる、驚きの連続です。



Technology & Home economics

技術・家庭

日常生活が楽しくなる
知識・技術を身につける。

技術分野では、授業で設計したものを、道具を使って加工する「ものづくり」を体験。また実際にコンピュータを使った情報の収集、判断、処理、発信という体験を通して、情報活用技術の習得にも力を入れます。家庭分野では生活の自立と共生をめざし、自分らしい生活を送ることを目標に学びます。自らの家庭生活を題材にして、活発な意見交換を実施。また調理、被服、保育等の各テーマでの実習・体験では、実生活で生かせる内容を厳選して取り上げています。いずれの分野でも、学んだ知識、技術を活用して、自分の日常生活をよりよく、楽しいものにすることをめざします。



生徒のコメント

- 普段の生活に役立ちます！
- みんなで作って、みんなで食べる調理実習が大好き！

Health & Physical education

保健体育

疾走する、飛翔する、思考する保健体育。

本校の保健体育教員は、専門種目でさまざまな実績を上げているプロフェッショナルばかり。授業では、チームティーチングを取り入れ、走る・跳ぶ・投げる・捕るという基本動作を細かく指導します。また教員や技術の高い生徒をモデルとして観察し、なぜ上手にできるのかを考えさせ、自分で上達する道を見つける授業を展開。さらに個人で目標を設定し、目標を達成したらスタンプを押すことにより、自分で考え、自らが進んで参加する授業を実践します。さいたま新都心にある総合グラウンドでの体育移動授業、東海大学湘南校舎での水泳実習も実施しています。



生徒のコメント

- 総合グラウンドが広くて驚いた。
- 先生も生徒も一緒になって元気にスポーツしてる！



Music & Art

音楽・美術

知的好奇心を刺激しながら、豊かな情操を養う。

うれしいとき、悲しいとき、怒っているとき…歌には相手に自分の感情を伝えたり、共感を呼ぶ大きな力があります。また一人ひとりが大きな声を出し大勢で歌うと、全員の気持ちが一つになり、大きな感動にもつながります。音楽科では合唱をメインに協調性、一体感を学び、合唱祭で多くの人に感動を与えることを目標としています。一方美術科では、教室と美術室にて指導を展開。色彩や有名画家などについて学習する座学での知識の習得と、立体や平面の作品の作成で、知的好奇心を刺激しながら美術の基礎能力を楽しく身につけます。



生徒のコメント

- 音楽：音楽室が本物のコンサートホールみたいですごい。
- 美術：絵を描いたり、いろいろな素材で立体を作ったりするのが楽しい。





校舎
地上6階・地下3階の校舎。全館冷暖房完備の快適な建物の中で授業や課外活動に取り組めます。各階にコミュニケーションホールを設けています。



実験室
物理・化学・生物の授業を行う3つの実験室。最新機器を備えています。



トレーニングルーム
充実したトレーニング機器を設置しています。



アリーナ
全校生徒が一同に集える広さを持つ体育館。武道場も併設しています。



図書館（メディアセンター）
蔵書約4万冊。ビデオ、DVD、BDの鑑賞やPC、インターネットの使用も可能です。



カフェテリア
400席を用意しています。約30種類もの食事メニューが選べます。



総合グラウンド
さいたま新都心近くに開設された3万平方メートル、東京ドームの約2.5倍の広さを誇る本校専用グラウンドです。野球場、人工芝のサッカー場があります。



シャワールーム
2つの更衣室各10基のシャワーユニットを備えていて、練習後も快適です。



サブグラウンド
ブルペン、砂場をはじめサッカー・ラグビー・アメフトのアップ場としても利用できます。



テニスコート
ナイター照明完備の全天候型コートが4面あります。



クラブハウス
冷暖房完備の3階建てでグラウンド全体の管理棟的存在です。



夜間照明
ナイター照明完備のため、夜間練習も可能な総合グラウンドです。

広大な敷地と
充実した施設・設備

部活動・同好会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休校により
各部の部員数は2019年度のものを表示しています。

01 陸上競技部

Track and field



実績

全日本中学校陸上競技選手権大会男子走高跳出場／
東京都私立中高大会／男子中学砲丸投3位



目標

全国大会出場



部員数

男子14名
女子4名



活動内容

トラック種目とフィールド種目をそれぞれ練習しています。



指導者からの声

足が速くなりたい人、集合！一緒に頑張りましょう！



山田 剛



宮田 和舞



石川 仁

02 男子バスケットボール部

Basketball



目標

都大会出場



部員数

男子21名



活動内容

火・水・木・金曜日はアリーナで練習。土・日曜日はアリーナで練習試合などを行います。



指導者からの声

バスケットボールを通して、自分の心を成長させ、チームを通して相手の心を理解しよう。



益田 康誠



近藤 祐輔



妻沼 省吾

03 女子バスケットボール部

Basketball



実績

都大会出場



目標

都大会出場



部員数

女子11名



活動内容

週3回はアリーナで練習。土曜日または日曜日はアリーナで練習・公式試合があります。



指導者からの声

都大会出場を目指してがんばっています。初心者大歓迎です。



益田 康誠



堀 将貴



蛭田明香里

TOPICS

今まで知らなかった自分を発見し
成長につなげていくことができた。

部活動とは、その技術の向上だけでなく、人間として大切なことを学び、成長することができる場だと思います。私はもともと自分に自信をもてない性格でしたが、部長となり、顧問の先生方や先輩、後輩たちに支えてもらいながら、その役目を果たしていくことで、新しい自分を発見し、自信を得られるようになりました。だからこそ後輩の皆さんも、目の前にある一つひとつのことを大切にしながら、全力で前に進んでほしいと思います。

PROFILE

陸上競技部

2019年度卒業 篠田 圭佑

(現在 東海大学付属高輪台高等学校1年)



04 ソフトテニス部

Soft tennis



実績
都大会男女
団体戦出場
都大会女子個人戦出場

目標
心と身体をきたえる。
都大会出場

部員数
男子22名
女子16名

活動内容
水曜日・金曜日は東海大学高輪キャンパスのテニスコート、土曜日はさいたまの総合グラウンドで練習します。

指導者からの声
ソフトテニスを楽しみながら、心と身体をきたえよう。



鎌田 雄太郎



濱 雄大



大畑 輝明

05 卓球部

Table tennis



実績
都大会出場
(男子個人戦)

目標
都大会出場

部員数
男子11名
女子1名

活動内容
トレーニング、打球練習を中心に活動しています。

指導者からの声
スポーツ(卓球)を通して健全な身体と精神を養おう。



田村 英典



田邊 崇



三上 真央

06 柔道部

Judo



実績
関東大会出場
(女子個人)

目標
全国大会出場

活動内容
週6回の活動をしています。高校と同じ練習内容です。

指導者からの声
「精力善用、自他共栄」をめざし、柔道を通しての人間形成を目的とします。



福岡 政章



宇津 浩



内藤 朝安

07 サッカー部

Soccer



実績
港区大会新人戦
決勝トーナメント出場

目標
都大会出場

部員数
男子27名

活動内容
火曜日・木曜日は東海大学高輪キャンパスのテニスコート、日曜日はさいたまの総合グラウンドで練習します。

指導者からの声
好きなサッカーを通して肉体・精神をきたえます。



和氣 吉秀



常盤 勇太



川島 純一



吉川 博人



鈴木 浩正



数馬 大介



今井 貴志



相馬 哲平

08 剣道部

Kendo



実績
[2018年度] 都大会個人戦出場
[2019年度] 都大会団体ベスト16 個人戦出場

目標
都大会上位進出

部員数
男子6名
女子1名

活動内容
週6日、2～3時間の稽古を高等学校と一緒にしています。基本練習に重点を置き、関東大会、全国大会出場を目指し、中高男女が心を1つにして日々精進しています。

指導者からの声
交剣知愛の精神に基づき、剣道を通じて心身ともにたくましい人間形成をめざしています。目標に向かって、ともに努力する人を歓迎します。



種田 直孝



川村 剛士



加藤 新也



TOPICS

チームワークの大切さを 実体験から学ぶことができた。

部活動から学んだのは、チームワークの大切さです。私は都大会出場がかかったシングルの試合で心がくじけそうになりましたが、部員たちの声援が背中を押してくれたおかげで勝利することができました。また、試合で負けてしまったときにも、仲間たちが支えてくれたおかげで、その悔しさをこの先どのように活かしていけばいいのか、気持ちを切り替えられました。後輩のみなさんも、そうしたさまざまな体験をきっかけに、成長していってください。

PROFILE

卓球部

2019年度卒業 小泉 直輝
(現在 東海大学付属高輪台高等学校1年)



TOPICS

技術だけでなく人間性の部分で 自分自身を向上させることができた。

サッカー部ではキャプテンを務めたことで、とても貴重な経験を積むことができたと思います。特に、部員同士で意見が食い違ったときには、どうやって解決に導いていくのか悩むこともありましたが、そんなときにこそ積極的に話し合っ解決していく、コミュニケーションの大切さを知ることができたのは大きな発見でした。また、迷ったときや困ったときに支えてくださった顧問の先生方には、とても感謝しています。

PROFILE

サッカー部

2019年度卒業 野村 怜詩
(現在 東海大学付属高輪台高等学校1年)



09 吹奏楽部

Brass band



実績
東日本学校吹奏楽大会



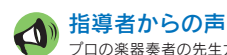
目標
東日本学校吹奏楽大会出場
定期演奏会



部員数
男子9名
女子9名



活動内容
基礎練習や合唱など、多彩な練習を行います。各種演奏会にも出演します。



指導者からの声
プロの楽器奏者の先生方からの的確な指導に加え、先輩から日常的に教えてもらえるので、どんどん上達できます。初心者大歓迎です。



新井 達也



畠田 貴生



小林 千尋



八巻 嶺



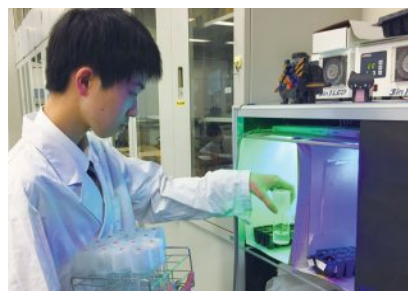
及川 奈々



原田 真衣

10 物理化学部

Physics and chemistry



実績
学園オリンピック理科部門 優秀賞／サイエンスキャッスル ポスター発表／建学祭発表



目標
日本学生科学賞への入賞



部員数
男子26名



活動内容
火～金曜日と長期休暇に活動しています。各自が興味を持ったことについて研究し、研究結果をまとめ校内外へ発表を行います。夏休みには帰郷で合宿も行います。



指導者からの声
興味を持った科学について、私達と探求していきましょう！



山田 武範



山極 由美子

11 美術部

Art



実績
東京都私立中高美術展 入選／全日本学生美術展 入選／港区選挙管理委員会明るい選挙ポスターコンクール 佳作／はたらく消防の写生会 入選



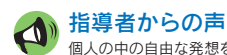
目標
自分らしい表現を追求する。
公募展へ出品する。



部員数
男子3名
女子9名



活動内容
油絵、水彩画、立体制作などさまざまな技法に取り組みます。



指導者からの声
個人の中の自由な発想を大切に指導しています。



中川 真由美



森田 和彦

12 マルチメディア部

Multimedia



目標
建学祭出品
コンテスト応募



部員数
男子13名
女子1名



活動内容
週4回(月・火・木・金)、オリジナルRPGなどゲームやグラフィックス、音楽の制作を行っています。情報に関する検定試験の勉強なども行っています。



指導者からの声
「ゲーム制作」にはパソコンを使用する技術のみならず、創造力や美的感覚が必要とされ、実は大変クリエイティブな活動です。



橋本智孝



橋 健治

13 放送部

Broadcast



目標
映像放送やアナウンスを通して伝えることの楽しさを体験します。
映像制作の面白さを体験できます。



部員数
男子4名
女子7名



活動内容
学校行事で利用する映像等を制作。また学校行事のアナウンス補助。部活動紹介のビデオ制作。NHK放送コンテストへの参加



指導者からの声
編集やアナウンスに興味のある生徒が楽しく活動しています。



橋本智孝



田中 亨

14 ESS同好会

English Speaking Society



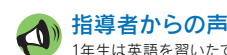
目標
英語を使って楽しみながら自分の世界を広げていきます。



部員数
男子7名
女子21名



活動内容
火・木曜日に校舎6階のカンパセーションラウンジで活動しています。ゲームをしたり、映画を観たり、おしゃべりを楽しんでいます。また、外国人と触れ合う機会をたくさん設けています。



指導者からの声
1年生は英語を習いたてですが心配いりません。優しい外国人の先生たちがゆつくりと教えてくれますよ。



田中 亨



南館 由里香

TOPICS

団結する大切さとその先にある宝物を見つけることができるのが部活動。

吹奏楽部では演奏面はもちろん、そのほかの部分でも協力し合わなければいけないことがたくさんあります。もちろん常に協力し合えるわけではなく、部員同士がぶつかり合うこともありました。しかし、お互いに支え合い、問題を解決していく過程からは、とても価値のある経験を得られたと思います。後輩の皆さんにも、たとえ目の前に立ちふさがる壁があったとしても、全員で団結し、乗り越えることで得られる達成感を感じてもらえたら、とてもうれしいです。

PROFILE

吹奏楽部

2019年度卒業 永井 凜
(現在 東海大学付属高輪台高等学校1年)





2020年度行事予定

四季を通じてさまざまなイベントを実施します。各行事は生徒の自主性をもって運営されます。

仲間と先生がいつもそばに

April	May	June	July	August	September
4月	5月	6月	7月	8月	9月
●入学式 ●前期始業式・対面式 ●オリエンテーション合宿 (1年・静岡) ●外部実力試験 ●新入生歓迎会 ●保護者会	●一斉公開授業 ●生徒による授業評価アンケート(1) ●前期中間試験 ●スポーツ大会(アリーナ)・キャリア教育 ●校外活動 1年 江戸東京博物館 2年 日本科学未来館 3年 ガスの科学展	●生徒総会 ●学校説明見学会 ●歌舞伎鑑賞(3年) ●体育移動授業 ●中部部体育祭 (さいたまグラウンド) ●三者面談	●水泳実習 ●数学・漢字検定(希望者) ●剛健旅行 ●学校説明見学会 ●学園オリンピック (国語/数学/英語/理科/音楽/造形/知財/ディベート) ●部活動合宿	●部活動合宿 ●English Summer Camp(2年) ●夏期講習 ●学校説明見学会 ●GTEC(2・3年)	●避難訓練 ●生徒による授業評価アンケート(2) ●前期期末試験 ●写生大会 ●保護者会

October	November	December	January	February	March
10月	11月	12月	1月	2月	3月
●後期始業式 ●建学祭 ●生徒会立会演説会 ●体育移動授業 ●学校説明見学会 ●水泳実習	●GTEC(1年) ●建学記念式典 ●外部実力試験 ●一斉公開授業・合唱祭 ●生徒による授業評価アンケート(3) ●東海カルチャーセミナー ●作文コンテスト ●漢字検定(希望者)	●学校説明見学会 ●後期中間試験 ●スポーツ大会(アリーナ)・キャリア教育 ●校外活動 1年 落語鑑賞 2年 科学技術館 3年 ミュージカル鑑賞 ●冬期講習	●学校説明見学会 ●生徒による授業評価アンケート(4) ●数学検定(希望者) ●卒業試験(3年)	●中部入試 ●Tokyo Sightseeing Tour(1年) ●テーブルマナー講座(3年) ●海外英語研修旅行 (3年・オーストラリア) ●漢字検定(希望者)	●3年生を送る会 ●卒業証書授与式 ●後期期末試験(1・2年) ●修了式 ●春期講習 ●部活動合宿



制服



洗練された制服に身を包んで毎日の生活を送ります。正制服の他にいろいろなバリエーションをそろえており、女子は夏120パターン・冬100パターン、男子は夏60パターン・冬40パターンの着こなしを楽しむことができます。



冬正制服



冬サブアイテム



夏正制服



夏サブアイテム

Q&A

よくある質問にお答えします。

Q. 昼食は給食ですか、弁当持参ですか？

A. 給食はありません。原則的に弁当を持参していただきます。また週に一度、学年全員で地下のカフェテリアを利用する日を設けています。

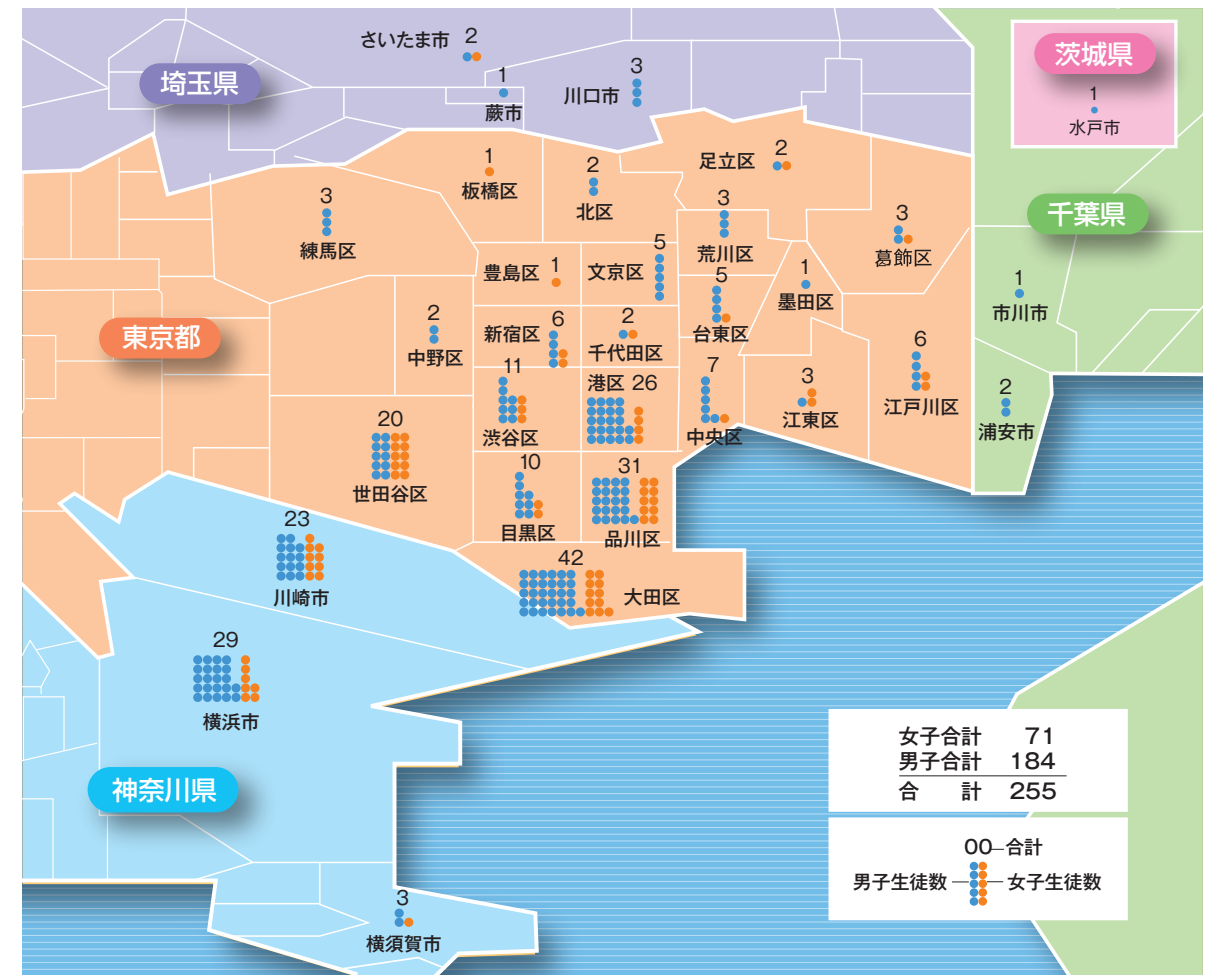


Q. 学校行事や部活動は高校生と合同で行うのですか？

A. 学校行事の中には、高校生と合同で行うものと、別々に行うものがあります。例えば、建学祭(文化祭)は高校と同時開催で、体育祭、スポーツ大会等は中等部だけの行事です。部活動においても、競技・種目の特性上、高校と合同で行うもの、別々に活動する部活動もあります。詳しくは顧問までお問い合わせください。



2020年度 地域別在籍生徒数



保護者からのメッセージ

Message

貴重な経験にあふれた素晴らしい学校生活。

江頭 慶さん
2019年度卒業 一華さんの父



3年間をとおりて最も成長したと思うのはコミュニケーション能力です。そのきっかけとなったのが、ふだんの学校生活や部活に加え、海外研修や体育祭、剛健旅行といったイベントの数々でした。たとえば海外研修では、出発するまでいろいろと不安もありましたが、帰ってきたとき、娘の顔がとても大人になっていたことには驚かされました。学校の友人の皆さんと一緒に泣いたり笑ったり、苦楽をともにした時間は、彼女のこれからの人生において、何ものにも代えがたい貴重な経験になると確信しています。また、生徒の気持ちに寄り添いながら、影日向にその活動を支え、成長を促し続けてくださった先生方には、心から感謝の気持ちを送らせていただきたいと思います。

Message

責任感を養うことで大きく成長した3年間。

島津 綾子さん
2019年度卒業 都斗くんの母



中学受験を決めてから何校もの学校見学に行きましたが、進学の手になったのは、素晴らしい学びの環境が整った本校で学びたいという、息子の強い思いでした。その思いに比例するように、入学してからの3年間、勉強はもちろんのこと、それ以外にもさまざまな経験を積んだことで、息子は大きく成長してくれたと感じています。2年生の合唱祭では指揮者を、3年生になると物理化学部の部長になりましたが、どちらも重圧のなかで責任感をもちながら、最後まで役目をまっとうする姿にとっても感動させられました。これから高校に進んでも、中等部で学んだことや経験したことを糧に、より充実した学校生活を送り、さらなる成長を遂げていくことを願っています。